

Edulution

令和6年度千葉県教育庁教育振興部

学習指導課ICT教育推進室発行

GIGAスクール通信 vol.19 (R7.3.7)

教育 (Education) × 進化 (Evolution) の造語
「ICT」を効果的に活用することで、
教育の次なるステップを目指しましょう。



※県教育委員会ホームページのICT教育のバナーにアクセスしてください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/giga/jouhoukeikaku.html>

ICTの活用進んでいますか？1年間を振り返ろう！

教育DXにおいて令和6年度100%達成を目標としている項目

- 指導者用端末整備
- 普通教室の無線LANによるインターネット接続
- ネットワークの速度測定をした学校
- ICTの研修受講する教員
- 1人1台端末を週3回以上活用する学校



1人1台端末は週
3回以上使って
ないといけない
のか…。



教育DXにおいて令和7年度100%達成を目標としている項目

- ネットワークアセスメントの実施
- 十分なネットワークの速度確保済みの学校
- セキュリティポリシー策定済みの自治体
- FAX・押印の原則廃止
- 生成AIの校務での活用
- 授業にICTを活用して指導する能力
- 児童生徒のICT活用を指導する能力



先生も子供も1人
1台端末が活用で
きてないとだめっ
てことですね…。

教育DXにおいて令和7年度に目標としている項目

- ICT支援員の配置 1人/5.7校(R3)→1人/4校(R7)

出典:教育DXに係るKPIの方向性(文部科学省)

チェックリストは色々あります！

教育DXに係るKPIの方向性(文部科学省)

https://www.mext.go.jp/content/20240222-mxt_jogai01-000033449_51.pdf

教員のICT活用指導力チェックリスト (平成30年6月改訂 文部科学省)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/icsFiles/afieldfile/2019/05/17/1416800_001.pdf

学校の情報化チェックリスト【教科指導・情報教育・校務・情報化】
(2021年4月改訂 日本教育工学協会)

<https://jaet.jp/wp-jaet/wp-content/uploads/2022/02/202104-checklist.pdf>

児童生徒のICT活用

千葉県版のチェックリストです。GoogleやMicrosoftのformsを使って職員のセルフチェックを集計してみましよう！

観 点	Step0	Step1	Step2	Step3
児童生徒の、授業におけるICT活用	全ての児童生徒が、週に1~2回は授業においてICTを活用している。	全ての児童生徒が、日常的に授業においてICTを活用している。	全ての児童生徒が、日常のかつ効果的に授業においてICTを活用している。	学校全体で、授業における児童生徒の日常のかつ効果的なICT活用方法について、研究し、改善を図っている。
個別最適な学び	一人一人の習熟の程度等に応じる学習において、児童生徒のICT活用が見られる。	一人一人の習熟の程度等に応じる学習において、児童生徒がICTを活用して思考を深める学習を行っている。	一人一人の習熟の程度等に応じる学習における児童生徒のICT活用が、学年ごとや教科ごとに計画的に行われている。	一人一人の習熟の程度等に応じる学習における児童生徒のICT活用が、学校全体の指導計画に位置付けられている。
協働的な学習	協働での意見整理や制作活動において、児童生徒のICT活用が見られる。	協働での意見整理や制作活動において、児童生徒が日常的にICTを活用している。	協働での意見整理や制作活動における児童生徒のICT活用が、学年ごとや教科ごとに計画的に行われている。	協働での意見整理や制作活動における児童生徒のICT活用が、学校全体の指導計画に位置付けられている。
ICTの基本的な操作の習得	基本的な操作スキル(タイピング等)を習得させるための指導内容が計画されている。	基本的な操作スキルを習得させるための指導が計画的に行われている。	基本的な操作スキルを習得させるための指導が、学校全体の指導計画に位置付けられて行われている。	基本的な操作スキルを習得させるための指導が、学校全体の指導計画に位置付けられて行われ、その効果について評価している。
情報活用能力の育成・評価	情報活用能力の育成を意図した学習活動の指導内容が計画されている。	情報活用能力の育成を意図した学習活動が計画的に行われている。	情報活用能力の育成を意図した学習活動が指導計画に位置付けられ、学校全体として取り組んでいる。	情報活用能力を各教科の学習と効果的に関連付けて育成するためのカリキュラム・マネジメントが有効に働いている。
プログラミング教育	プログラミングに関わる学習活動の内容が計画されている。	プログラミングに関わる学習活動が計画的に行われている。	プログラミングに関わる学習活動が指導計画に位置付けられ、学校全体として取り組んでいる。	プログラミングに関わる学習活動が指導計画に位置付けられ、学校独自で工夫しながら計画的に実施されている。
情報モラル	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための指導内容が計画されている。	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業が計画的に行われている。	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業や啓発が、家庭・地域と連携しながら計画的に行われている。	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業や啓発が、家庭・地域と連携しながら計画的に実施され、評価や検証が行われている。

教職員のICT活用

観 点	Step0	Step1	Step2	Step3
教材研究、授業の準備、評価等におけるICT使用	一部の教員が、教材研究、授業の準備、評価等にICTを活用している。	ほとんどの教員が、教材研究、授業の準備、評価等に日常的にICTを活用している。	全ての教員が、教材研究、授業の準備、評価等に効果的にICTを活用している。	学校全体で、様々な評価結果をもとにし、ICTを活用した授業改善に取り組んでいる。
校務の情報化による教育効果の向上	教材データの共有などの業務改善の方法についてほとんどの教員が理解している。	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上を、一部の教員が実感している。	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上を、全ての教員が実感している。	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上について、学校全体として評価、検証している。
教員の、授業におけるICT活用	一部の教員が、教科の指導にICTを活用している。	ほとんどの教員が、教科の指導に日常的にICTを活用している。	全ての教員が、教科の指導に日常かつ効果的にICTを活用している。	学校全体で、教科等の指導に日常的にICTを活用し、より効果的な活用方法について研究し、改善を図っている。

校務のICT活用

観 点	Step0	Step1	Step2	Step3
ICT活用による学力向上	学力向上のための年間指導計画に、ICT活用が計画されている。	ICT活用が学力向上に効果があることをほとんどの教員が実感している。	学校として、ICT活用が学力向上に効果があることを、データによって把握している。	ICTを効果的に活用することによって、主体的・対話的で深い学びを実現しているエビデンスを示すことができる。
管理職のリーダーシップと学校の情報化のビジョン	学校の教育課程に、学校の情報化が位置付けられている。	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、管理職の役割が明確になっている。	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、管理職を含むリーダーシップにより推進されている。	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、家庭との連携を図りながら、管理職を含むリーダーシップチームにより持続的・計画的な教育の情報化が推進されている。
情報化推進組織・校務分掌	CIOをはじめ、学習指導における情報化を推進する組織が、校務分掌に位置付けられている。	学習指導における情報化を推進する組織が校務分掌に位置付けられ、学校全体の普及・定着に寄与している。	管理職・情報化担当職員(情報主任等)・情報化を推進する組織が一体となって、学校全体の学習指導における情報化にの普及・定着のために貢献している。	情報化を推進する組織が、教科等横断的なカリキュラム・マネジメントを行い、学校全体の学習指導における情報化による教育改善が実現している。
教員のICT活用指導力と、その向上のための校内研修	教員のICT活用指導力向上のための、校内研修が行われている。	日常的な情報交換に加え、ICT活用指導力向上のための校内研修が計画的に行われている。	校内研修が計画的に行われており、ほとんど全ての教員がICT活用指導力を身に付けている。	より高いICT活用指導力を身につけるために、校内研修が工夫され、ICTを活用した授業研究が計画的に行われている。